

貴社は ソフトウェア・マスターですか？



企業がソフトウェアをビジネスの中心に置く比率が増大

より多くの企業がソフトウェア開発が不可欠と考えています。

1.5X

より優れた
顧客体験
の提供のため

1.6X

デジタル・
トランスフォーメー
ションのため

1.9X

ビジネスの
成長と拡大のため

しかし、企業はこうした目標を達成するために必要なプロセスとルールを実現できていない場合があります。

24%

自社の企業文化が開発、運用、IT
セキュリティの連携をサポートすると
強く同意した回答企業の割合

25%

自社がセキュリティの脆弱性を
継続的にテストできると強く同意
した回答企業の割合

28%

ソフトウェア・チームが継続
的に品質を提供できると強く
同意した回答企業の割合

32%

顧客のインサイトを活用してアプリのパ
フォーマンスを向上させるのにIT部門が
非常に効果的と回答した企業の割合

32%

自動化で開発・運用の生産性
を向上させるのにIT部門が非常
に効果的と回答した企業の割合

ソフトウェア・マスターになる方法とは:

以下の4つの原則に基づくモダン・ソフトウェア・ファクトリの
アプローチでソフトウェアを開発します。



アジリティ | 自動化 | インサイト | セキュリティ

企業はモダン・ソフトウェア・ファクトリのアプローチに沿ったソフトウェア開発
により、急速な変化に適応することが可能になります。

世界規模の調査で、アジリティ、自動化、インサイト、セキュリティの
4分野における組織の能力を査定し、
上位25%に入る企業組織を
「モダン・ソフトウェア・ファクトリのマスター企業」と評価しました。



企業はモダン・ソフトウェア・ファクトリのアプローチによるソフトウェア開発
により、急速な変化のペースに適応することが可能になります。

「マスター企業」はそれ以外の企業と比較して
どう行動し、どのような成果を達成しているか

3.5X

ビジネス目標に沿ったソフトウェア開発の優先順
位付けを非常に効果的に行っている

組織によるセキュリティ・テストがアプリの
アップデートを頻繁にリリースするニーズ
に対応している

2.9X

2.8X

最高の顧客体験を提供するために顧客が
何を必要としているかを理解している

経験豊富なソフトウェア開発の専門家
を引き付けるのが容易である

2.3X

2.2X

改善された品質と一貫性のあるアプリケーションの
提供を非常に効果的に行っている

「モダン・ソフトウェア・ファクトリ」のマスター企業

70%

標準より高い利益成長



50%

標準より高い売上成長

本調査の詳細、およびマスター企業となってソフトウェアを活用して事業の優位性を築く方法に
ついては、調査報告書『時代遅れのソフトウェア戦略からの解放』(Don't Let an
Outdated Software Strategy Hold You Back)をダウンロードいただくか、
<https://www.ca.com/modern-software-factory>をご覧ください。

本調査は、CA Technologiesの後援を受け、2017年7月にFreeform Dynamics社により世界15カ国の1,279名
(うち日本78名)のITおよび業務部門の企業エグゼクティブに対して実施されました。



Copyright © 2017 CA. All rights reserved.
All trademarks, trade names, service marks and logos
referenced herein belong to their respective companies